

いわてまちづくり実践モデル事業 公募

～ 地域のまちづくりのモデルを募集します！ ～ 都市計画課

1. 事業の趣旨

この事業は、県内の先駆的な「まちづくり」の実践を取り上げ、モデルケースとして県内の市町村や住民団体に広く発信することを通じて、県内の「まちづくり」の活動が活発になるよう応援するものです。

現在、モデルケースとなり得る事業案を持つ団体（住民団体やNPO法人、商工団体等）を公募しています。

2. 事業の内容

(1) 公募する事業の内容

「まちづくり」実践として次のジャンルのものを公募します。地域の課題に密着した、地域住民による个性的で、具体的な成果を示すことのできる「まちづくり」実践の案を期待しています。

- ・ 歩いて暮らせるまち
- ・ ひとにやさしいまち
- ・ 活力あるまち
- ・ ふれあいの交流があるまち
- ・ 自然と共生するまち
- ・ 安全・安心なまち
- ・ 個性豊かで美しく愛情と誇りを持てるまち

(2) 応募資格

地域住民による任意団体、NPO法人、各種団体等

※NPO法人以外の団体については、一定の要件があります。

(3) 事業費

1件当たり100万円程度で、県内3件程度

(4) 事業費の内訳

事業実施に伴う経費を県が委託料として負担します。

※費目によっては、団体負担となるものもあります。

(5) 実施期間

契約の日（8月頃）から平成20年2月28日まで

3. 選考方法

実地調査等を行い、選考委員等による審査を経て実施団体を決定します。（7月）

4. 応募手続

申請書を市町村の担当課へ提出し、市町村長の推薦書を添えて提出してください。（郵送可）

◇募集期間 平成19年5月28日（月）～平成19年6月22日（金）（市町村締切）

◇応募（問い合わせ）先 岩手県県土整備部都市計画課 まちづくり担当 作山・小笠原

〒020-8570 盛岡市内丸10-1 電話 019-629-5892 Fax019-629-9137

E-mail : AG0007@pref.iwate.jp

5. その他

申請様式ほか詳細については、「いわてまちづくり実践モデル事業」の募集要項、又はホームページをご覧ください。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp0604/01machi/machi/matisien/matimodel.htm>

なお、昨年度、本事業は、「いわてまちづくり支援事業」として実施しました。委託を受けた個々の団体の活動は、次ページをご覧ください。

いわてまちづくり支援事業 平成18年度事業概要

中津川でのボランティア活動（盛岡）



地域通貨による中津川の魅力づくりとそれによる商店街の活性化のきっかけづくり

松園地区のワークショップ（盛岡）



松園ニュータウンの再生・活性化にはどうしたら良いか話しあったワークショップ

中心市街地活性化の取組み（花巻）



花巻市の土沢商店街の今後を考えたワークショップの様子

観光統一サインのモデル（花巻）



サインのモデルを設置することで、課題を提起

市民参加のライブ（北上）



市民の力による公共施設の魅力づくりと雰囲気醸成

◎平成18年度実施事業一覧

	盛岡市	盛岡市	花巻市	花巻市	北上市
事業名	松園ニュータウン再生・活性化に関する調査事業	地域通貨を活用した中津川の魅力づくりと街なか活性化事業	土沢中心市街地活性化ビジョンづくり連続セミナー及びワークショップ事業	はなまき観光客に優しい街づくり事業	芸術イルミネーションパーク整備事業
団体名	生活支援サービス産業まちづくり研究会	NPO法人もりおか中津川の会	東和町土沢商店街連合会	観光客に優しい街づくりをする会はなまき	NPO法人芸術工房
事業の目的	高齢化に伴う新たな生活ニーズに対応したサービス産業の可能性を探る。	魅力ある川づくりと、近隣商店街の活性化を図る。	今後の土沢商店街とそれを構成する個々の商店のビジョンを作成する。	観光サインの統一による観光客に優しい街づくりを推進する。	市民の力による公共（芸術）施設の魅力づくりと雰囲気醸成。
事業概要	ワークショップ、セミナー、ニーズ把握のための調査	ボランティア活動の企画、ボランティア参加者への地域通貨配布	セミナー、ワークショップ	オリエンツールイン、セミナー、看板公募、ホームページ開設	ワークショップ、イルミネーションライブ